

各 位

会 社 名 興 研 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 酒 井 宏 之
(J A S D A Q ・ コ ー ド 番 号 : 7 9 6 3)
問 合 せ 先
役 職 ・ 氏 名 広 報 ・ I R 室 長 菊 池 一 誠
電 話 0 3 - 5 2 7 6 - 1 9 1 1 (大 代 表)

東京大学様からのオープンクリーンシステム「KOACH」の受注に関するお知らせ

当社は、“誰にでも、どこにでも、簡単に、高い清浄空間が得られる”をコンセプトとしたオープンクリーンシステム「KOACH(コチ)」を開発し、販売を行っております。

そして、昨秋、現在のクリーンルームの最高レベルである清浄度 ISO クラス 1 を実現する「フロアーコーチEz」と、より安価で手軽に清浄化が行える卓上型の「テーブルコーチ」の 2 機種を開発し、昨年 12 月に開催された半導体製造装置・材料に関する世界最大の国際展示会「セミコン・ジャパン 2011」に出品したところ、ご来場者様から非常に高いご注目をいただきました。

そうした中からこの度、東京大学 宇宙線研究所様等より、上述の両機を受注いたしました。発売したばかりの両機の 1 号機が、世界最先端の研究施設で採用されることとなります。

つきましては、その内容等についてお知らせいたします。

記

1. 受注先及び品名・数量、用途

(1) 東京大学 宇宙線研究所 重力波推進室※1

《品名・数量》 フロアーコーチ「KOACH Ez-F」 1 セット (3 段×3 列仕様)

《用途》 大型低温重力波望遠鏡(LCGT)プロジェクト※2 の基礎実験等の
クリーン化設備として使用

※1 重力波推進室

宇宙線研究所では、大型低温重力波望遠鏡プロジェクトをホスト研究機関として強力に推進するために、平成 23 年 4 月 1 日に重力波推進室が設置されました。今後、本推進室が中心となって国内外の共同研究者とともに大型低温重力波望遠鏡 愛称『かぐら (KAGRA)』の建設を行い、世界に先駆けた重力波の初観測を目指されるとともに、世界の観測拠点と協力して重力波天文学の創成を目指されています。

※2 大型低温重力波望遠鏡 (LCGT) プロジェクト

東京大学宇宙線研究所、国立天文台、高エネルギー加速器研究機構での 3 所長間覚え書きにより、宇宙線研究所をホストとして推進されている大型研究計画。すべてを貫通し、減衰しないと考えられている「重力波」の直接検出を行うため、カミオカンデがあることで知られる岐阜県神岡鉱山内に大型低温重力波望遠鏡が建設されます。

(2) 東京大学大学院 工学系研究所附属光量子科学研究センター※3

《品名・数量》 テーブルコーチ「KOACH T 500-F」 1セット

《用途》 センター実験室の局所クリーン化に使用

※3 工学系研究所附属光量子科学研究センター

光科学研究教育の中核を担う国際拠点形成を目指し、平成20年10月1日、東京大学大学院工学系研究科総合研究機構の下に発足。本センターは、光波及び光量子を発生・操作・活用する革新的な科学技術の創出を目指されています。

2. 納入予定

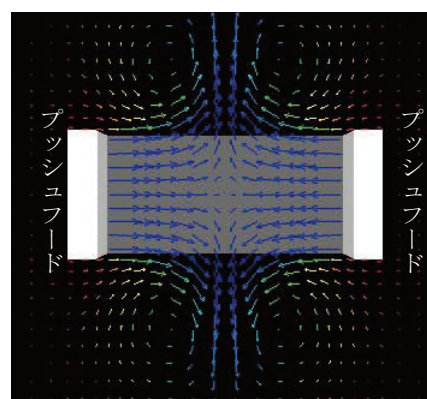
平成24年3月

3. 製品等の概要

《オープンクリーンシステム「KOACH」》

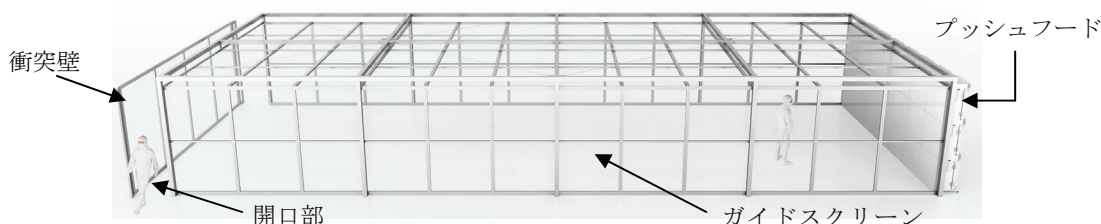
コヒーレント性（拡散をしない性質）が高い同一ベクトルの集合流を一对のプッシュフードから吹き出してぶつけると、フード間内に存在するコンタミナントを外側に排出し、高い清浄空間を形成するシステム。外部からのコンタミナントの侵入を許さず、たとえ汚染されたとしても速やかにクリーンな状態に戻します。このシステムには、以下のような特長があります。

- ・ 囲いが無いのに清浄度が維持される
- ・ 作業に影響されず、内部が汚染されない
- ・ スイッチ ON 後、極めて短時間で目標清浄度が達成される
- ・ 移動しやすい



気流シミュレーション

《フロアーコーチ「KOACH Ez-F」》



当社は、広いクリーン環境を求めて、積み木方式によるクリーンゾーンの拡張が可能なフロアーコーチに、トンネル形のガイドスクリーンを設置するルーム型の「フロアーコーチEz」を開発しました。その後、プッシュフードに対面させた衝突壁を設置することで使い易く、より低コストの「フロアーコーチEz」の開発に至りました。さらに当社製ナノファイバーフィルタ「FERENA(フェレナ)」を搭載することで、ISOクラス1のスーパークリーンを実現しています。製品の特長は以下の通りです。

- ・ 通常のクリーンルームに比べ、極めて低コストで導入できる
- ・ 極めて短時間で夢のようなスーパークリーンを実現する
- ・ 出入口がオープンで出入りが容易
- ・ 普通の部屋で使用でき、特別のエアコン等も不要
- ・ 簡単に設置でき、移設も可能。更にクリーンゾーンの拡大も機器の追加で可能
- ・ スクリーン天井部に重量物が無いため、大地震でも危険度が低く、復旧も簡単

《テーブルコーチ「KOACH T 500-F」》

「もっと小さな空間で良いからクリーン空間が欲しい」という要望にお応えし開発した卓上型の「KOACH」です。手軽に持ち運んで設置ができます。「FERENA」仕様は、ISO クラス 3 を達成します。製品の特長は以下の通りです。

- ・テーブル上に設置可能
- ・100V電源で、小さな消費電力
- ・ゆっくりとした風速のため、テーブル上の検査や計量等に影響を与えない



4. 今後の展開

今回の受注によって、ルーム型（ガイドスクリーン仕様）の「KOACH」が、精密機器製造施設以外の研究施設においても需要が見込めることが明らかになりました。

今後当社では、大学及び企業の研究施設に対しても、営業展開を図って参ります。

5. 業績に与える影響

当該受注案件については今期の計画に盛り込み済みのものであり、今期の業績予想に対する影響はありませんが、今後のオープンクリーンシステム「KOACH」シリーズの受注状況によって、業績予想の修正が必要となった場合は、速やかにお知らせいたします。

オープンクリーンシステム「KOACH」のWeb サイト

<http://www.koken-ltd.co.jp/koach.html>

《本リリースに関する問い合わせ先》

メディア関係の方は 広報・IR 室 03-5276-1932

製品に関する問い合わせは 環境エンジニアリングディビジョン 03-5276-1931

以上